

2025/7/26

荒木道雄

第4回レジリエンスサロン要約

日時：2025年7月25日（金）19：00～（20：30） 方式：オンライン Zoom 会議利用

参加者：合計10名・・・以下、敬称略

情報提供者：藤田裕之（元京都市副市長 京都市 CRO）

司会：荒木道雄

出席者：（一般参加）五味孝昭、松下真理、シンドウタケシ、Dennis Kiu

（レジ协会会员）増田幸宏、田中和明、上田悦久、實示戸嘉子、藤田裕之、荒木道雄 合計10名

（内容）藤田氏の発表 PPT…別添 PDF 参照

テーマ 「祇園祭とレジリエンス」～伝統行事から学びたいこと～

- ①祭の由来と簡単な解説
- ②これまで継続されてきた努力
- ③祭の精神から学ぶレジリエンス

<意見交換 他>

- ・京都の祇園祭の歴史と意味について
地域コミュニティの活性化と伝統文化の継承が話し合われた。祇園祭の現在の状況とコロナ禍による地域コミュニティの衰退について指摘があった。
 - ・東京の祭りの地域状況と活性化に関して、参加者不足の問題等について意見があった。
 - ・祭りの費用負担や地域住民の参加、次世代に伝統行事を伝えるコミュニティについての状況等の質疑が行われた。
 - ・祇園祭の山鉾巡行に参加するボランティアの募集を促進し、地域外からの参加等の動きがある。
また、祇園祭のゴミゼロ大作戦を進めるための地域住民の参加とかも含めての活動もある。
 - ・京都には地藏盆という地域コミュニティ行事の伝統があるが、最近は地域の自治会参加率が大幅に減少している問題があるという現状も説明があった。
 - ・祇園祭とレジリエンスの関係について、レジスタンスプロテイン（酒粕）と日本酒の技術との関連等のレジリエンスの広い意味での要素について考察も面白いテーマという意見も出た。
- * 司会より、サロンで取り上げたい希望のテーマ等は info（WEB）への投稿をお願いした。

<次回サロン案内> 司会より、以下予定の概略説明がなされた後、閉会した。

- ・ 8月20日（水）20時～（21時）

情報提供者：荒木道雄

内容：「内閣府の防災ページ」記事紹介 など

以上